

平成27年度関東高等学校女子バスケットボール大会 第69回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

平成27年6月7日(日) Bブロック 決勝 富士北麓公園体育館 Mコート 第3試合

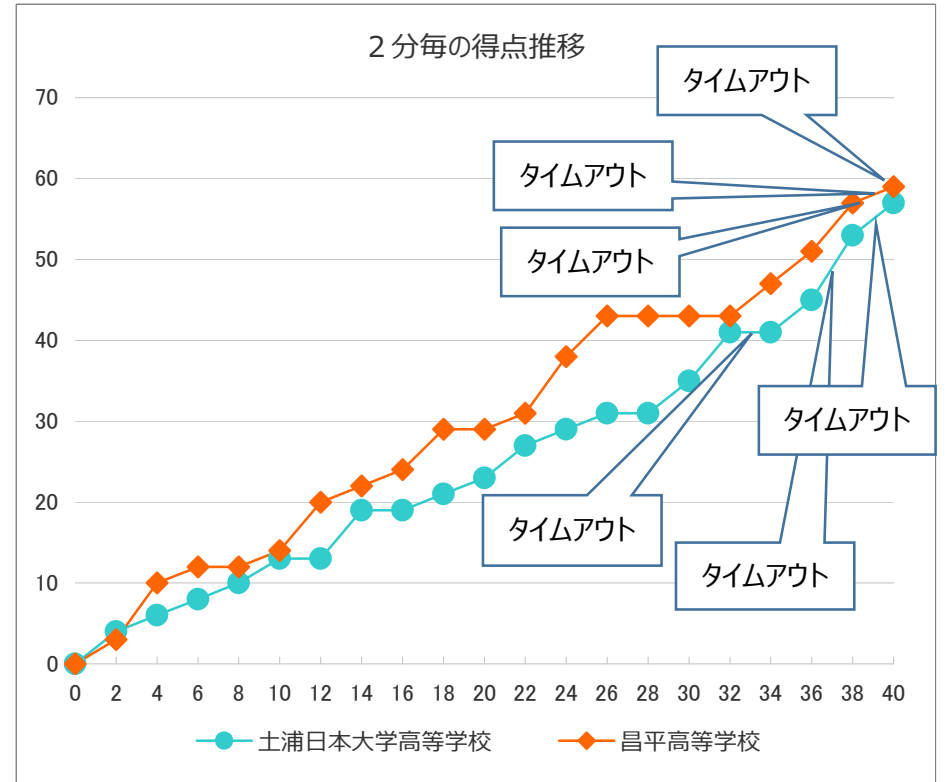
チームA		13	1st	14		チームB
土浦日本大学高等学校 (茨城県)	57	10	2nd	15	59	昌平高等学校 (埼玉県)
		12	3rd	14		
		22	4th	16		

Aチーム： 土浦日本大学高等学校

No.	S	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
4	*	柴山 紗耶	7	1	4	2	13	0	0	3	1	1	2	1
5	*	鴨志田 葵	15	1	4	3	8	6	8	4	3	4	7	1
6	*	大久保 歩佳	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
7	*	長澤 歩未	16	0	3	8	17	0	0	2	0	8	8	5
8	*	橋場 浄香	9	0	0	3	5	3	4	3	2	11	13	2
9		福元 花菜	3	0	0	1	5	1	2	1	3	0	3	0
10		青木 真優												
11		金丸 未歩	2	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0
12		赤荻 里菜子												
13		平塚 萌々花	5	0	1	2	3	1	1	0	0	0	0	2
14		宮内 こころ												
15		鈴木 結芽												
16		戸塚 咲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17		山下 涼香	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18		大久保 和奏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HC/TEAM		三須 由雄												
		合計	57	2	13	20	54	11	15	14	9	24	33	11

Bチーム： 昌平高等学校

No.	S	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			TO
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
4		木賀 智子	1	0	3	0	0	1	2	1	0	1	1	0
5	*	小屋野 彩香	3	1	4	0	4	0	0	0	1	3	4	1
6	*	岩崎 美紗子	3	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
7	*	鷹見 柚香	16	0	1	6	17	4	4	3	2	3	5	1
8	*	賀茂 のぞみ	8	0	0	4	4	0	0	0	1	2	3	0
9		伊東 梢	2	0	3	1	3	0	0	2	0	1	1	1
10	*	鈴木 美優	7	1	1	2	2	0	0	2	2	4	6	2
11		戸田 悠	0	0	0	0	1	0	0	2	1	5	6	3
12		鈴木 安渚	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0
13		黒澤 優												
14		鈴木 愛	9	1	2	3	8	0	0	0	2	5	7	3
15		増田 遥												
16		久保田 里央	8	0	0	3	4	2	2	3	0	2	2	2
17		水嶋 あかね												
18		齊藤 未来	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0
HC/TEAM		加藤 祐介												
		合計	59	4	15	20	47	7	8	15	9	26	35	13



戦評

記者： 逆瀬川慶文 (山梨県高体連)

1Q：両チーム共に、マンツーマンディフェンスでスタート。土浦は⑦を起点に⑩のゴール下のショットなどで加点。一方昌平は⑦のジャンプショットなどで得点し一進一退の攻防が続く14-13昌平リードで終了。

2Q：昌平⑩バックカットからのゴール下・⑩のドライブで先制し、リズムを掴もうとする。ここで土浦⑧が3つ目のファウルをし、ベンチに下がる。その後も昌平は⑩、⑩のジャンプシュートなどでリードを広げようとするが、土浦⑦のポストプレイなどで踏ん張り、29-23、昌平リードで終了。

3Q：立ち上がり、土浦⑩のフリースローなどで31-29とするが、昌平⑩の3ポイント、⑩のジャンプシュート等でリードを広げていく。土浦はハイロープレイで得点を狙うが決まらず。昌平も外角シュートが決まらず4分間ノーゴール状態になる。終了間際、土浦⑦のジャンプシュートなどで加点するも、43-35、昌平リードのままで終わる。

4Q：土浦は⑤のレイアップ、⑦のジャンプシュートなどで先制し、点差をつめようとするが、昌平⑩、⑩のジャンプシュートで51-45とリードする。残り3分、土浦はタイムアウト後、2-2-1のゾーンプレスを仕掛けて連続得点し、55-53の1ゴール差まで追い上げたところで昌平はタイムアウト。土浦はディフェンスを3-2ゾーンに切り替え、リズムを変えようとする。残り1分、59-55、昌平ボールになったところでタイムアウト。59-57になったところで昌平3つ目のタイムアウトを取る。その後はボールキープしたまま時間を使いきり、59-57で昌平が優勝した。決勝戦にふさわしい好ゲームであった。

主審	第1副審	第2副審
渡邊 整 (本部)	加藤 誉樹 (指名)	坂田 愛 (千葉県)